

# 医療系重要テーマ

～小論・面接対策～

# 医

# 地域医療

地域医療とは

地域医療とは包括医療（保健予防、疾病治療、後療法および更生医療）を、地域住民に対して社会的に適応し実践すること。

地域にいる患者さんは、慢性疾患（糖尿病、高血圧）の人が多い

病気の治療というより病気の管理、健康の維持といったほうが重点が置かれる

→いろいろな事に精通している医者が良い

↓

総合医、家庭医と呼ばれる人たちが良い

→広く浅く知っている医師

→一般的な病気の診断ができ、適切な紹介ができる医師

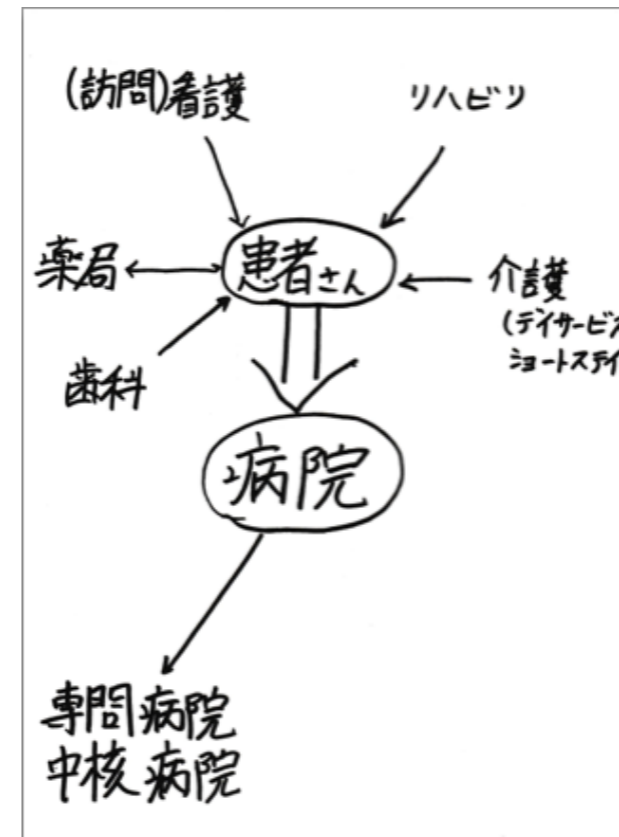
地域住民→診療所（かかりつけ医）→専門病院、地域中核病院→一般病院（回復期）

↓

総合医

↓

専門医



例えば・・・イギリスの例

→総合診療医にみせるのが一番始め

～Plus α～

佐久総合病院（長野県）

1944年に赴任した若月俊一医師（2006年に他界）

「農民とともに」を合言葉に地域とのつながりを含める

→「出張診療」の始まり。

→病院から出て健康診断を行う。「予防」を重視した

在宅医療とは

院外で行う医療

→往診、訪問介護、訪問歯科診療、訪問リハビリテーション、訪問服薬指導

看取り、訪問介護などがこれにあたる